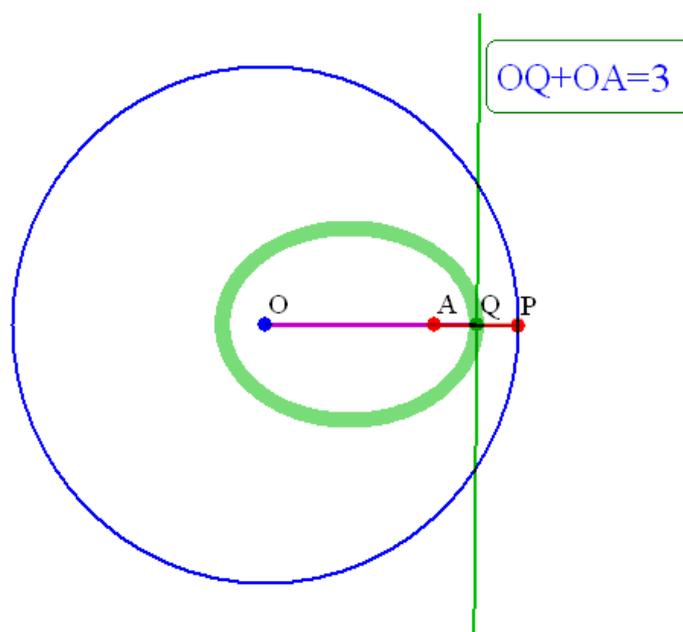
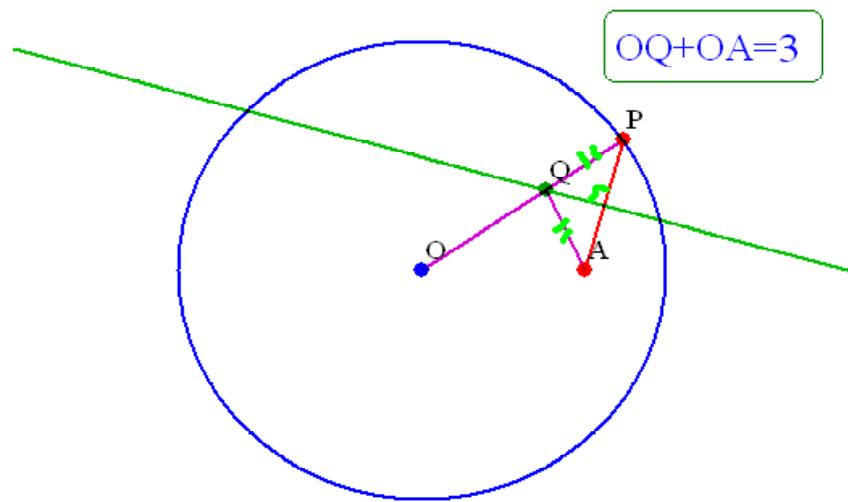


数Ⅲ 【積分法】体積

2011 名古屋市立大学 医学部（前期）【3】

点 O を中心とする半径 r の円の内部にある点を A とする。この円周上の点 P について、線分 AP の垂直二等分線と直線 OP の交点を Q とする。点 P がこの円周上を動くとき、点 Q が描く軌跡を求めよ。

視覚的にとらえることで、理解の助けになると思われる。
楕円の基本的な性質を確認することができる。

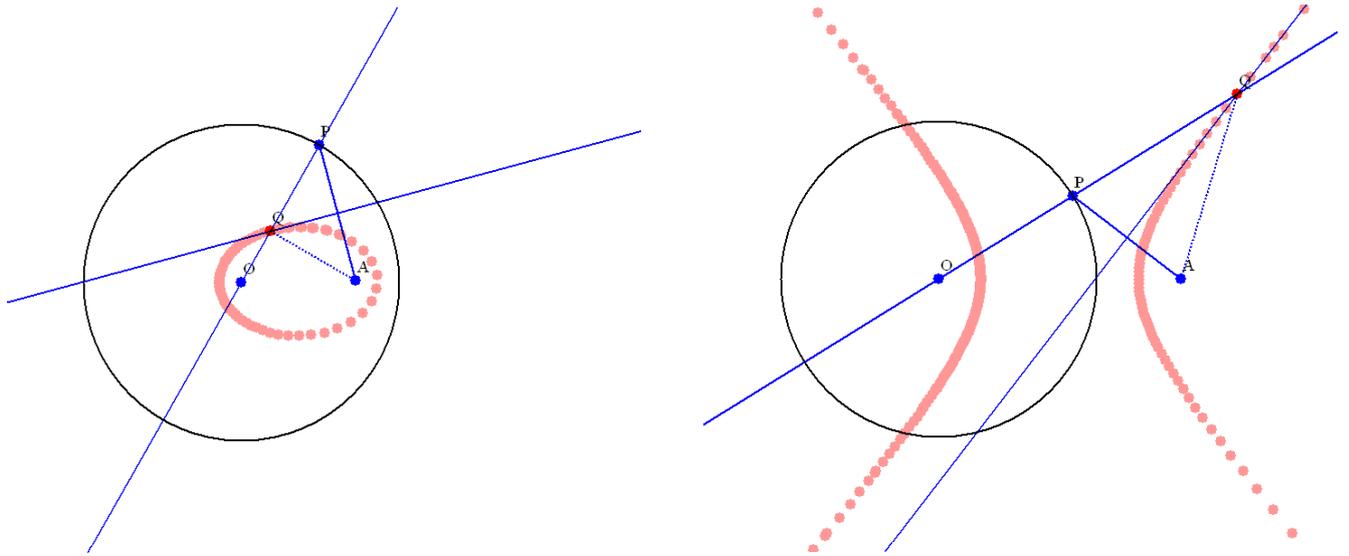


数Ⅲ 【積分法】体積

2011 名古屋市立大学 医学部（前期）【3】

点 O を中心とする半径 r の円の内部にある点を A とする。この円周上の点 P について、線分 AP の垂直二等分線と直線 OP の交点を Q とする。点 P がこの円周上を動くとき、点 Q が描く軌跡を求めよ。

楕円の定義に基づく良問である。点 A の位置を変えることによって結果がどのように変化するか考えさせることで、2次曲線に対する理解を深めるきっかけにもなる。



また、この点 Q は円に接し、点 A を通る円の中心の軌跡であることも確認できるので、このタイプの問題に対して慣れさせることで、アプローチの仕方を理解することができる。

